



みちの会だより

<http://www.aichi-michinokai.com/>

発行責任者 岡本一美

岡本一美会長 挨拶

男女共同参画社会の実現をめざし、たゆまぬ歩みを続け、地域開発みちの会は本年38年を迎えます。これまでの実践の積み重ねに敬意を表しつつ、本年も引き続き年間テーマを「ジェンダー平等のために私たちは行動する」としました。激変する社会情勢の中で私たちの課題に対し調査・学習を重ね、啓発機会の拡充と公への提言、多機関との協働に取り組む1年と思っています。

災害多発時代、年明けに起きた能登半島地震。まだまだ被災地域への心寄せが必要です。「公助の限界」が大きく語られ、平時の地域の力、市民同士のつながり、助け合いがよりいっそう求められています。国策である「地域共生社会」のビジョンは、日本の人口減や超高齢化の課題を超えて多様な価値観を尊重し、誰もが自分らしく生きられる社会を志向するものであってほしいと願います。

昨年度の学習会でも取り上げられましたが、「性の多様性」をめぐる司法・行政の動きはめまぐるしく、「ジェンダー」について改めて考えていきたいと思っています。その問題を切実に抱えている「当事者」の声を聴きながら、「私のあたりまえ」が誰かの人権を侵害することがないかどうか、認識をアップデートできるよう学び続けていきたいものです。

「できる時に、できる人が、できるだけ」。さまざまな仕事や活動に励んでいらっしゃる会員の皆さまの「行動」をもとに、多様なご意見ご協力をいただきながら、本会としても邁進してまいりたいと思います。

地域開発みちの会 総会、全体会

2024年度の総会が4月16日に知多市市民活動センターで開催されました。

来賓 愛知県民文化局 女性の活躍促進監 加藤 尚巳氏

公益財団法人あいち男女共同参画財団 専務理事兼事務局長 渡辺 英津子氏



第1回全体会



新会員さん紹介

若本リョウ子さん

名古屋市



私にとって「男女平等」は常に身近なテーマでした。共働きで家事育児の分担をめぐっていつも対立していた両親。仕事・妻・母の役割をこなすために、休む間もなく必死で働いていた母親の姿。そんな子ども時代の光景が、このテーマを考えるようになった自分の原点。自分はこれまで進学や就職、結婚や出産の際には社会から送られるメッセージを無自覚に受け入れ、摩擦の少ない穏便な選択をしてきました。ですがどこか釈然としない悶々とした思い

を持ち続けています。『みちの会』への入会を機に、先に活動してこられた先輩方のように、これからは自分も「行動する人」になっていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いたします。

加藤佳子さん

武豊町



武豊町の公募を見て男女共同参画セミナーに立候補しました。

パーソナルトレーナーとして女性の美と健康をサポートさせてもらって6年目になります。

女性が生き生きとする社会になって欲しい、そういった活動に携わりたいという思いからみちの会に入りました。これまでのセミナーに引き続き学びを深められる機会になればと思います。

荒井友子さん

美浜町



「♪美浜よいとこ～」まだ私が幼い頃から地区の盆踊りで聞いていた歌です。

本当に美浜町は良いところです。名鉄河和口駅のホームからは海が見えます。我が家は駅の裏山に有り、夏の朝、山鳩と鶯の声を聞くたび避暑地にいる気持ちになります。そんな美浜町も人口10%減の市町村になって

います。今まで、家と会社の往復で地域のことを知ることもありませんでした。セミナーに参加し人と人との不思議な縁を体験しました。これからもみちの会で学び、何かできることがあるかを考えながら、少しでも地域に関わっていければと思っています。よろしくお願いたします。

愛知県女性地域実践活動交流協議会総会

5月29日(水)ウィルあいちセミナールームで開催されました。

2024年度 会長 やはぎ会 大川千恵子氏

副会長 東三にじの会 望月 安子氏

総会の後 講演会開催

事例から学ぶ、私たちが今できること

～男女共同参画の視点から見た、過去の被災での学び～

講師 椿 佳代氏



◆ブロック活動紹介

A ブロック

・イーブルなごやフェスティバルで
5月26日～6月30日 1/2B紙
みちの会活動展示



・5月16日
映画鑑賞会

「SHE SAID その名を暴け」

於イーブルなごや

・6月19日 ブロック会

D ブロック

・5月16日 Dブロック会 7月11日 LGBTQについて行政と懇談会

B ブロック

・美浜町：5月13日 南知多町：5月14日
・武豊町：5月15日
3町各々で、役場訪問。2023年度実績報告書
2024年度総会資料の手渡し
町長等との意見交換が有意義。今後も継続を



◆プロジェクト事業決定

- ①みちの会お助けフリマ
- ②ジェンダー平等に関する取り組みの進捗状況調査
- ③グーグルフォームアンケート作成方法の学習
- ④SDGsと私たちVI ～食物の安全を考え、未来につなげよう～

◆東海市委託事業

事業実施目的：性の多様性を認め合う地域社会づくりに貢献するため

- ① 「パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度」理解促進講座の開催
日時：2024年9月22日（日曜日）午後
会場：東海市芸術劇場 多目的ホール
講師：風間孝氏（中京大学教養教育研究院教授 世界人権研究センター研究員等）
対象：東海市民、市内事業者、庁内関係職員、地域開発みちの会会員
会から：2022 ジェンダー平等に関するアンケート調査結果等の報告
- ② 「パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度」啓発パンフレットの作成
一般市民向けに制度の概要の理解のため作成。A4判 1000部発行
- ③ 「パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度」に関する子育て応援情報誌原稿作成
渋谷典子さんへ原稿依頼、5月31日に担当課に提出済み

◆講演会情報

- ・檻の中のライオン講演会「生活と憲法の話」 講師：椋大樹氏 参加費：1000円
日時：2024年7月13日（土） 9:30～11:30 レヂヤン春日井2F 13:30～16:30 ラピオ小牧
- ・「いま」を読み解く メディアとジェンダー ～女性が報道現場で意思決定権を持つ意味～
講師：NHK名古屋放送局解説委員 山本恵子氏 入場無料 事前申し込み不要
日時：2024年8月31日（土） 10:30～12:00 会場 イーブルなごやホール（定員350人）

広報担当 阪野信子 伊藤恵子